

低炭素都市推進協議会「都市・地域の低炭素化施策推進WG」について（案）

平成 21 年 5 月

1. 本WGの目的

多くの人々が生活し、様々な事業活動が営まれる都市単位、地域単位で低炭素化を進めるためには、その実現に必要な都市基盤や施設、住民等の協力とそれを支える仕組みや、その評価手法を構築することが必要。

今後の既成市街地の再整備等の市街地整備やまちづくりを進める際に、これらを同時に検討することにより、中・長期的に見れば大きなCO₂の削減効果が見込める。

このため、同様の課題認識を持つ市区町村が協同し、これを関係省庁が支援して、低炭素都市に向けたこれらの課題について研究を進める。

2. 想定される課題（詳細はWGメンバーで決定）

(1) 低炭素型モデル街区・地域の実現

- これまで各自治体で実施されてきた、低炭素型のまちづくり、住まいづくりに向けた取組事例と効果について、自治体間で情報交換を行う。
- 各都市の取組の効果と課題を検証し、優れた先進事例の全国展開・普及を図ることにより、低炭素型の都市・地域づくりにむけた自治体間の切磋琢磨を進める。

(2) 都市の環境性能評価手法の検討

- 現在開発が進められている都市の環境性能評価ツールを各都市に試行的に適用することにより、都市の環境性能評価手法の検討に協力するなど、これに係る知見の蓄積に努める。

3. WG参加者

低炭素都市推進協議会参加団体（市区町村、道府県、関係省庁、関係政府機関）のうち希望するもの等

4. WGコーディネーター

北九州市

5. 第1回WGについて（案）

- 時 期：6月下旬以降
 - 場 所：未定（北九州市又は東京都内）
 - 内 容：今後の活動内容、スケジュール等について相談
取組事例発表、現地視察
- ※ 参加登録登録等に関する詳細は、後日連絡します。